

目次

口絵

例言

目次

執筆者一覧

第一章 概 説

一 観 光	1
二 登 山	3
三 ス キ	5

第二章 観 光

第一節 戰前の觀光	9
-----------	---

第二節 民宿の發祥と發展	10
--------------	----

一 民宿の發祥	10
二 民宿の發展	11

3 飯田地区	1 八方地区	2 新田地区
--------	--------	--------

5 塩島地区	6 切久保地区
7 落倉地区	8 佐野地区
9 沢渡地区	10 嶺方地区
11 八方口地区	12 深空地区
13 白馬町地区	14 森上地区
15 内山地区	16 堀之内・三日市場地区
17 繁平地区	18 大出地区
19 瑞穂地区	

第三節 ホテル・ペンションなどの進出

第四節 大資本の導入	24
------------	----

一 東急資本の導入

1 八方尾根の空中ケーブル

2 オリンピックの立候補準備

3 岩岳スキー場開発

27

27

24

第二章 観光

第一節 戰前の觀光	9
-----------	---

第二節 民宿の發祥と發展	10
--------------	----

一 民宿の發祥	10
二 民宿の發展	11

第五節 交通と觀光

37 35 35 35 34 34

三 嶺方スキー場	34
四 白馬ハイランドスキー場	35
五 白馬フォーティ・セブンスキー場	35
六 佐野坂スキー場	34

一 大糸線と戦前の観光	3	遠見尾根	4 姫川源流と親海湿原
二 大糸線全通と観光の発展	38	落倉自然園	37
三 バス運行と観光	39		
四 タクシーの開業	40	1 白馬いこいの杜	2 みみずくの杜
五 道路改良	41	3 ふれあいの杜	4 大出の吊橋
第六節 別荘分譲地の造成	43		
一 みそら野	43		
二 名鉄分譲地	44		
三 どんぐり村	45		
第七節 温泉の開発	47		
一 鎌温泉	47		
二 八方温泉	49		
三 塩島温泉	51		
四 白馬温泉オリンピア	52		
五 白馬塩の道温泉	52		
第八節 通年観光を目指して	54		
一 文化財をたずねて	54		
二 塩の道まつり	58		
三 自然探勝	59		
第九節 観光産業の発展	83		
一 人口と世帯数の増加	83		
二 産業構造の推移	83		
三 観光客の推移	84		
四 スキー場施設の増加	85		
五 宿泊施設の増加	85		
六 商業の発展	86		
1 土産品店	88		
2 飲食店	88		
3 専門店	86		
4 大型店の進出	85		
七 金融機関の進出	84		
八 白馬商工会の歩み	90		

第十節 國際山岳觀光都市に向けて

① 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様
② 八方池稜線上の地蔵様

③ 天狗池近くの洞穴内の地蔵様
④ 天狗尾根の風切地蔵

⑤ 小蓮華岳（大日岳）の大日如來
⑥ 鐙ヶ岳山頂の大日如來
⑦ 三国境の地蔵様

一 観光立村.....

1 観光立村.....

2 国際映画祭の開催.....

3 外交官養成講座.....

4 開発基本条例の制定.....

5 白馬の景観形成.....

6 オリンピックと国際觀光.....

7 三国境の地蔵様.....

8 方池稜線上の地蔵様.....

9 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

10 天狗池近くの洞穴内の地蔵様.....

11 天狗尾根の風切地蔵.....

12 小蓮華岳（大日岳）の大日如來.....

13 鐙ヶ岳山頂の大日如來.....

14 三国境の地蔵様.....

15 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

16 方池稜線上の地蔵様.....

17 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

18 方池稜線上の地蔵様.....

19 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

20 方池稜線上の地蔵様.....

21 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

22 方池稜線上の地蔵様.....

23 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

24 方池稜線上の地蔵様.....

25 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

26 方池稜線上の地蔵様.....

27 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

28 方池稜線上の地蔵様.....

29 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

30 方池稜線上の地蔵様.....

31 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

32 方池稜線上の地蔵様.....

33 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

34 方池稜線上の地蔵様.....

35 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

36 方池稜線上の地蔵様.....

37 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

38 方池稜線上の地蔵様.....

39 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

40 方池稜線上の地蔵様.....

41 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

42 方池稜線上の地蔵様.....

43 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

44 方池稜線上の地蔵様.....

45 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

46 方池稜線上の地蔵様.....

47 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

48 方池稜線上の地蔵様.....

49 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

50 方池稜線上の地蔵様.....

51 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

52 方池稜線上の地蔵様.....

53 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

54 方池稜線上の地蔵様.....

55 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

56 方池稜線上の地蔵様.....

57 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

58 方池稜線上の地蔵様.....

59 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

60 方池稜線上の地蔵様.....

61 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

62 方池稜線上の地蔵様.....

63 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

64 方池稜線上の地蔵様.....

65 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

66 方池稜線上の地蔵様.....

67 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

68 方池稜線上の地蔵様.....

69 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

70 方池稜線上の地蔵様.....

71 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

72 方池稜線上の地蔵様.....

73 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

74 方池稜線上の地蔵様.....

75 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

76 方池稜線上の地蔵様.....

77 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

78 方池稜線上の地蔵様.....

79 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

80 方池稜線上の地蔵様.....

81 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

82 方池稜線上の地蔵様.....

83 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

84 方池稜線上の地蔵様.....

85 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

86 方池稜線上の地蔵様.....

87 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

88 方池稜線上の地蔵様.....

89 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

90 方池稜線上の地蔵様.....

91 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

92 方池稜線上の地蔵様.....

93 遠見尾根地蔵の頭の地蔵様.....

第三章 登 山

一 観光立村.....	93
二 國際映画祭の開催.....	93
三 外交官養成講座.....	93
四 開発基本条例の制定.....	93
五 白馬の景観形成.....	95
六 オリンピックと国際觀光.....	96
7 三国境の地蔵様.....	97

第一節 岳山を村人はどのように観、接してきたか

1 岳山を村人はどのように観、接してきたか	103
-----------------------	-----

一 原始自然崇拜思想の流れと山岳觀	103
1 松川岳硫黃採り差し止め事件	103
2 蓮華の湯硫黃採集計画中止事件	103
3 登山者への非協力事件	103
① 武田久吉の登山に非協力	103
② 志村鳥嶺の登山に非協力	103
二 神仏信仰と岳山.....	103
1 山の神と山の講	103
2 雨乞い・風除け	103

第二節 藩制時代の白馬連峰

一 加賀藩と奥山廻り役	116
二 松本藩の山岳行政	116
三 境界争い	116

四 山名考	122
-------	-----

第三節 近代登山の夜明け	122
--------------	-----

一 文明開化と初期白馬岳登山者	122
-----------------	-----

1 最初の測量登山	122
-----------	-----

2 知識人の登山

① 郡長校長等の登山 ② 小杉復堂の登山

① 人気の大雪渓ルート
② 鐘温泉回りの道
③ 蓮華温泉からの道

3 山林調査登山

④ 梅池からの道

4 地質学者の登山

⑤ 祖母谷～清水岳～白馬岳の道

① 大塚専一の登山 ② 山崎直方の登山
⑤ ウエストンの登山（スポーツ登山の草分け）
⑥ 祖母谷～大黒鉱山～唐松岳の道

6 三角点の撰点

⑦ 八方尾根～唐松岳の道

二 植物学者の登山

三 五万分の一地図の発刊

1 河野齡蔵の登山

四 登山案内人組合の設立

2 増える植物学者らの登山

五 高山館と北城小学校

3 武田久吉、志村鳥嶺と白馬岳

第五節 大衆登山時代を迎えて

① 武田久吉 ② 志村鳥嶺

三 スポーツ登山の始まり

一 宮様の登山

1 夏山单峰登山

① 東久邇宮稔彦王殿下の白馬登山

2 縦走登山時代へ

② 久邇宮朝融王殿下の白馬登山

3 鉱山の開業と登山者への便宜

③ 朝香宮鳩彦王殿下の白馬登山

第四節 開けゆく白馬連峰

④ 朝香宮鳩彦王殿下の北ア横断

一 山小屋の建設

⑤ 李王殿と同妃殿下の白馬登山

1 白馬岳、鎌温泉方面

⑥ 久邇宮家彦王殿下の後立山縦走

3 唐松、五竜岳方面

二 登山道と交通機関の整備

171

1 交通機関の整備

169

2 登山道の整備

168

第六節 昭和初期の動き	一 雪山への挑戦とガイドの活躍	190	二 交通の新時代	189	三 国立公園の決定	187	四 旅館、山小屋の利用状況	187	五 山小屋の経営	185	六 宣伝の近代化	184	七 村営山小屋	183	八 白馬山頂に郵便局と電話	183	九 白馬山頂診療所	181	十 白馬山頂に展望盤建設	181	十一 激戦時には山小屋も閉じる	181	第十一節 戦時下の登山と山小屋	180	第十二節 戦後登山の動き	177	第十三節 戦後山小屋の再開拓	176	第十四節 戦後山小屋の共同経営の中止と新時代	175	第十五節 戦後山小屋の共同経営の再開拓	175	第十六節 戦後山小屋の共同経営の再開拓	174
第八節 戦後の動き	一 國破れて山河あり	195	二 登山ブームの再来	197	三 山小屋の共同経営の中止と新時代	199	四 バリエーションルートの開拓	201	第五節 夏山開きと貞逸祭	200	第六節 レジャー多様化時代と登山客の減少	202	第七節 グリーンパトロール、クリーンパトロール	204	第八節 皇室の登山	206	第九節 登山補導と遭難救助	208	第十節 平成お山事情	209	第十一節 登山者層の変化	211	第十二節 山小屋施設のデラックス化	213	第十三節 交通手段の変化	211								

第一節 戦前のスキー

一 スキーの導入	229
二 スキー講習会	230
三 白馬のスキー製作	231
四 登山とスキー	231
五 スキー場とスキー小屋建設	233
六 細野山岳スキー俱楽部結成	235
七 スキー小屋の増設	237
八 スキー大会の開催	239
九 スキー映画の製作	240
十 西山スキー場の開発	240
第二節 スキー場の開発と発展	242
一 八方尾根スキー場	242
1 スキー場開発に貢献した人たち	242
2 名木山スキーリフト	242
3 東急資本の受け入れ	242
4 八方尾根開発株式会社	242
5 咲花スキーリフト	242
6 白樺スキークラブ	242
7 細野スキークラブ	242
二 西山スキー場	242

第三節 スキー大会の開催

一 八方尾根リーゼンスラローム大会	274
二 全日本スキー選手権大会	274
三 第二三回国民体育大会スキー競技会	274
四 全国中学生スキー大会	277
五 全国高等学校スキー大会	280
六 第四二回国民体育大会スキー競技会	284
七 全日本学生スキー選手権大会	287
第四節 学校教育とスキー	299
一 小学校のスキー	299
二 中学校のスキー	299
三 高等学校のスキー	299
1 大町北高北城分校スキー部	302

2 白馬高校独立とスキー部の活躍

3 白馬高校県大会初優勝

4 白馬高校、三度目の優勝

5 白馬高校女子総合優勝

6 白馬高校男子三連勝

7 世界選手権大会出場

8 冬季オリンピック出場

9 インタースキー日本代表

10 白馬高校全国大会初優勝

11 白馬高校県大会で男女総合優勝

12 白馬高校全国大会で三度優勝

13 白馬高校アルペールビル・オリンピック出場

14 白馬高校梅池大会男女全国三位

15 よきライバル大町高等学校

16 大町北高等学校での活躍

17 ライバル飯山北高等学校

第五節 白馬体協とスキー学校

一 体育協会の発足	319
二 スキー学校の生い立ち	318
三 白馬山麓スキー学校の設立	317
四 体協とスキー学校の組織と活動	316
五 各スキースクールの歩み	316

第六節 スキー用具の移りかわり

325

第七節 オリンピック招致

327

一 戦前の招致活動

327

二 一九六一年大会白馬村立候補

327

三 一九九八年大会開催地立候補

329

四 日本オリンピック委員会への立候補

329

五 国内候補地決定へ向けて

329

六 開催都市への招致活動

329

一 國の承認

330

二 全国組織の招致委員会設立

330

三 白馬村招致委員会の改組

330

四 國際オリンピック委員会への立候補届の提出

330

五 バイアスロン世界選手権大会視察

330

六 岩菅山滑降コース新設断念

330

七 滑降コース八方尾根に変更

330

八 北米オリンピック施設視察

330

九 第九六次IOC東京総会

330

1 八方スキー学校 2 岩岳スキー学校

3 五竜とおみスキー学校

4 さのさかスキー学校

5 みねかたスキー学校

アジア大会視察

11 國際スキー連盟委員視察

12 國際オリンピック委員会調査団来村

13 札幌ユニアード大会の招致活動

14 長野招致団バーミンガムへ

七

IOC総会で長野に決定.....

1 アルペールビル・オリンピック視察

2 世界一のジャンプ台完成

3 全日本選手権大会の開催

4 環境アセスメント調査と会場変更

参考文献

写真・資料の提供者と協力者

あとがき